強者の戦略

2026 年度 京大日本史 第４問の(2)　〔問題編〕

今回は 2026 年度の京都大学の第４問の(2)「鎌倉時代の経済」を解説します。今回は流通をめぐる新しい動きをあげながら説明しなければならない問題です。ぜひチャレンジしてください。

Ⅳ　日本史探究問題

次の問(1)・(2)について、それぞれ 200 字以内で解答せよ。解答はいずれも所定の解答欄に記入せよ。句読点も字数に含めよ。

(2)　鎌倉時代における経済について、流通をめぐる新しい動きをあげながら説明せよ。

まずは鎌倉時代における経済の発展とはどのようなものかを確認し、次に流通をめぐる新しい動きも確認します。

鎌倉時代には、農業生産力が向上します。

・畿内や西国で麦を裏作とする二毛作が普及した。
・刈敷や草木灰などの肥料を使用した。
・牛馬耕が行われた。
・楮、藍、荏胡麻など、商品作物栽培が発達した。

次に農業以外の産業の発達です。

・前提として、日宋貿易で大量の宋銭が輸入されたため、地方にまで貨幣経済が浸透した。
・交通の要地などで三斎市が開かれるようになった。
・京・鎌倉などには常設の小売店である見世棚（店棚）が出現した。
・高利貸業者の借上が現れた。

流通をめぐる新しい動きについてです。

・商品の委託販売や運送を行う問丸が現れた。
・遠隔地取引の際には金銭の輸送を手形で代用する為替が利用された。
・貨幣経済の進展に伴い、年貢の代銭納が普及した。

これらを全部つなげてまとめてみます。

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及、肥料の発達などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらの生産物を販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことにより他地域との商品流通が活発化した。日宋貿易で大量の宋銭が輸入されたため、地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。(228 字)

これを少しだけ削って 200 字以内におさめます。

⇩

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及、肥料の発達などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらの生産物を販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことによりで他地域との商品流通が活発化した。日宋貿易で大量の宋銭がの輸入されたためにより、地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。

ピンクの部分を削ってみます（太字は足す)。

⇩

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらを販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことで他地域との商品流通が活発化した。日宋貿易での宋銭の輸入により地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。(211 字)

もう少しですね。

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらを販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことで他地域との商品流通が活発化した。日宋貿易での宋銭の輸入により地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。

水色の所を削ったらいけるのではないでしょうか？

⇩

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらを販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことで商品流通が活発化した。宋銭の輸入により地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。(200 字)

はい、いけましたˆˆ

2026 年度 京大日本史 第４問の(2)〔解答例〕

鎌倉時代には二毛作や牛馬耕の普及などにより農業が発達し、余剰生産物が発生した。また、商品作物栽培も盛んとなり、それらを販売するために交通の要衝では三斎市が開かれ、常設小売店の見世棚も設けられた。流通面では、商品の委託販売や運送を行う問丸が活躍し、為替を利用した遠隔地取引が行われたことで商品流通が活発化した。宋銭の輸入により地方にまで貨幣経済が浸透し、年貢の代銭納が普及し、高利貸を営む借上も現れた。
(200 字)

ここまで読んでくださった方、ありがとうございます。皆さんが共通テストや二次試験で全力を出しきれるよう、祈っております。